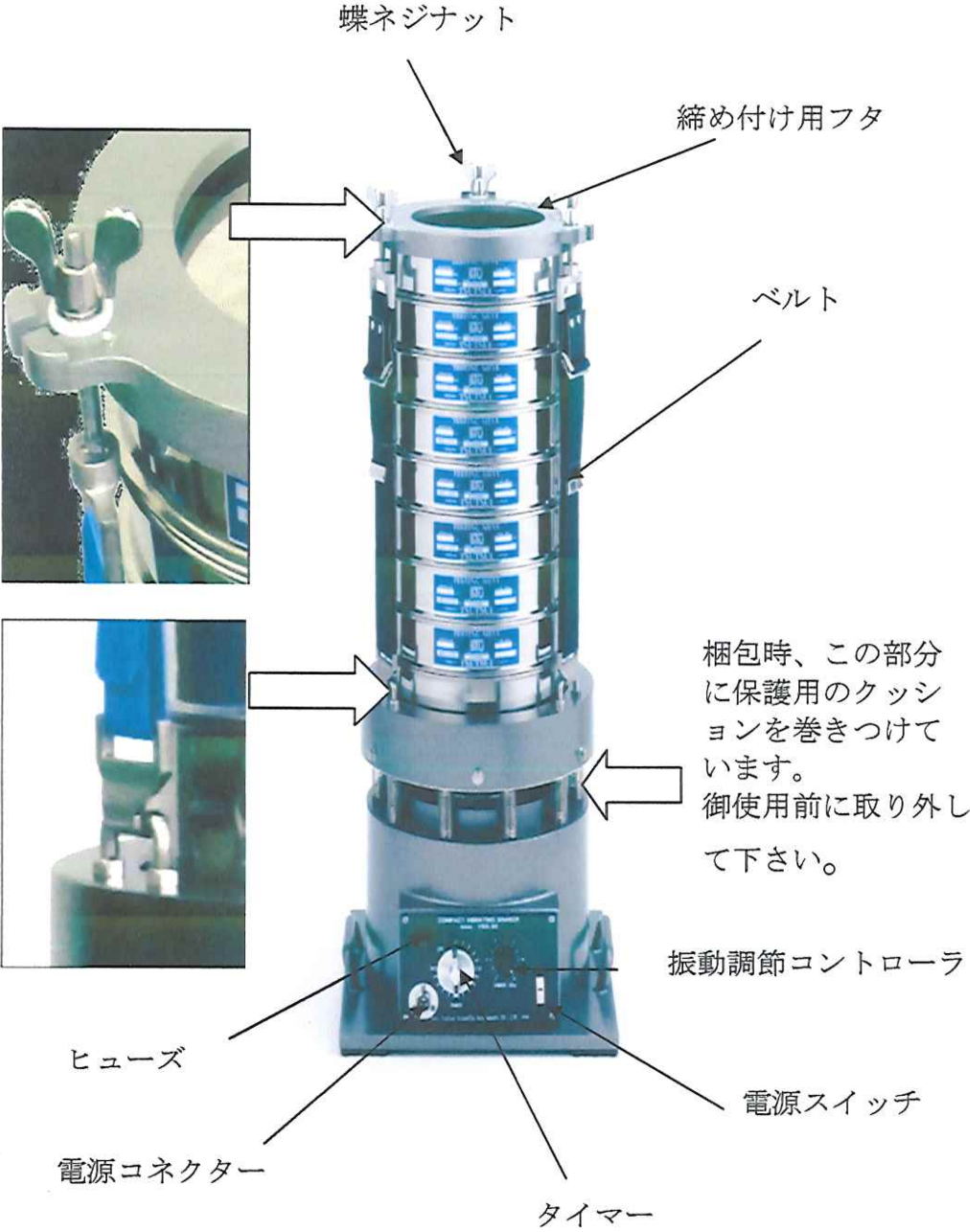


卓上形ふるい振とう機
VSS-50形
取扱説明書



筒井理化学器械株式会社

組立図及び各部名称



製品仕様

形式	VSS-50
振動数	1,000~6,000回/分(無負荷時) 無段調節コントローラー
振幅	0~1mm
加速度	10~40G
モーター	特殊振動モーター
寸法	W300mm×D300mm×H300mm
重量	22kg
電源	100V 100VA
付属品	締め付けフタ 1枚 締め付けベルト 3本 [締め付けベルト構成部品] ベルト・蝶ねじ(真鍮製)・上部締金具(SUS製) 下部フック(SUS製)・締金具用ワッシャー(デルリン製)
	蝶ねじハンドル 1個
	電源コード 1本
	取扱説明書 1部

適用ふるい	試験用ふるい(JIS-Z8801)
	200mmφ×H60mm 6個(受器含まず)
	200mmφ×H45mm 7個(受器含まず)
	150mmφ×H60mm 6個(受器含まず) ※アダプター必要(別売)
	150mmφ×H45mm 7個(受器含まず) ※アダプター必要(別売)

ニューテストングシース(ナイロン網ふるい)

200mmφ×H45mm 7個(受器含まず)



7. 蝶ネジを軽くしめたのち、蝶ネジハンドルを使い締め付けます。ハンドル下部の凹みに蝶ネジの羽を挿し込み、ハンドルを回します。

※ベルト部分からのビビリ音がしなくなるまで締めて下さい。ベルトの張り過ぎに御注意下さい。

8. タイマーを任意の時間をセットして(右に回すと0～30分・左に回すと連続運転)電源スイッチを入れますと、パイロットランプが点灯し振動を開始致します。

※締め付けが緩いとベルト部分からビビリ音がします。その場合はもう一度締め付けて下さい。

9. タイマーの設定時間が終了すると振動が停止します。設定より早く終了したい場合や連続運転を終了する場合はタイマーを0の位置に動かして下さい。

10. 締め付けフタを外して、試料の重量を0.01gまで秤量します。

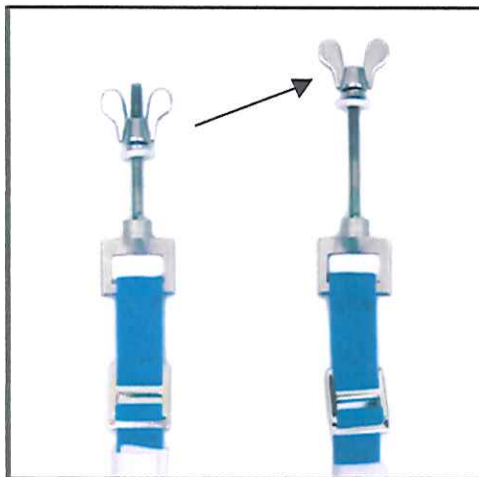
※予め各ふるいの秤量をしておき、ふるい分け後に増加分を算出すると迅速に処理できます。

11. 終了後はふるいを目詰まりや破れを注意してよく掃除して下さい。

※ブラシや超音波洗浄器をご使用すると便利です。

操作方法

1. 梱包を開き、本体スプリング部分に巻きつけてあるクッションを取り外してください。
2. 振動調節コントローラーが0、電源スイッチがOFFになっているのを確認してから電源コードをコネクタに接続致します。
3. 本体上部に受皿とふるいを重ねます。あらかじめ秤量した試料を最上段のふるいになるべく平らに入れ、蓋をします。
※試料は0.01Gまで正確に秤量します。
※試料の適量は5～50gです。
4. ふるいフタの上に締め付け用フタ（TSUTSUIと刻印されています。）



5. 蝶ネジナットを回しナットをねじの外側ギリギリまで移動させます。この状態で、締め付けベルトフックからワッシャーまでの長さがV S Sのアンカーから締め付けフタに合うようにベルトの長さを調節します。
6. 蝶ネジナットを締め付け用フタの切り込みにかかけ、ベルト下部のフックをアンカーにかかけます。

カーボンブラシの交換

本機はカーボンブラシを使用しており、長時間の使用により磨耗します。磨耗が進みますとモーターが回転しなくなりますので、以下の手順で新しいものと交換して下さい。

1. 電源コードをコネクターから外し、操作パネルを固定している4つのネジを外します。
2. モーターに接続された右側に2本のコードが見えます。コード固定ネジをゆるめ、コード端子を外します。
3. 本体上部をしっかりと持ち上げ、スプリングを本体下部から1本ずつ引き抜きます。全て引き抜いたら上部を引き上げ、逆さまに安定した場所に置きます。
4. モーター側面にベークライト製の2つの黒いネジが見えますので、これをマイナスドライバーで緩めます。ネジが緩むとスプリングの作用で飛び出してくるので、これを引き抜きカーボンブラシを取り出します。
5. 新しいカーボンブラシと交換し、最初と同じ状態にセットします。

※カーボンブラシは弊社製品をご使用下さい。他社製品では適合しない場合がございます。

ご使用方法などで不明な点がございましたらお気軽にご連絡下さい。

筒井理化学器械株式会社

〒110-0003

東京都台東区根岸1-1-31

TEL 03-3845-2011

FAX 03-3842-5852

sales@e-tsutsui.com

<http://www.e-tsutsui.com/>